

体で感じる有害性

両極性アレルギー

即時性アレルギー 咳、声嘎れ、喉痛、涙目、頭重・だるさ・朦朧感等、
皮膚・粘膜と中枢神経の症状

遅延性アレルギー(数時間後から長く続く)

咳、胸の痛み、疲労感、悪寒、多尿、
手のしびれや指先の傷み、見えにくさ(複視)など

産業医の診断 合成香料のアレルギー

専門医の診断 脳や神経に異常なく、化学物質に過敏な状態

各アレルギー起因薬剤同定試験の陽性率(水原郷病院の成績)

試験法	抗生剤過敏症 偽診患者90例	薬疹 偽診患者14例	抗生剤過敏症 偽診患者89例	薬剤過敏症 偽診患者100例
即時型皮内反応	0.0%			
貼付試験		7.1%		
感作赤血球凝集試験	6.7%			
酵素結合免疫吸着測定法			7.9%	
薬剤添カリンパ球刺激試験DLST				20.0%
白血球遊走試験LMT	75.6%	64.3%	74.2%	61.0%

イソシアネート・ウレタン利用特許の割合,%

